



西おきたま 雪若丸だより

山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト置賜地域本部 西置賜農業技術普及課

低温の影響で生育停滞、茎数が不足！ きめ細やかな管理で生育促進、有効茎数の確保を！

1 「雪若丸」の生育状況（6月10日現在）

管内のほ場では、低温の影響で葉齢及び分けつが進んでいない状況です。多くのほ場で茎数不足となっています。

有効茎確保に向けた重要な時期です。生育促進に向けた管理を徹底しましょう。

生育診断ほ場の状況（飯豊町）

	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	備考
本年	26.4	245	7.0	38.2	5/11 移植
前年	31.6	332	8.0	44.2	5/13 移植
指標	25.0	240	6.4	37.0	
指標比・差	105	102	+0.6	+1.2	

2 今後の技術対策

(1) 生育（茎数）不足の場合

- 水深2～3cmの浅水管理、昼間止水・夜間かんがいで分けつを促進します。
- 土壤の異常還元（ワキ）がみられる場合は、速やかに水交換や夜間落水を行い、根圏環境の改善を図ります。
- 上記の対策を行ってもなお、6月20日頃までの生育量が不足する場合（茎数300本/m²以下、葉色40以下）は、減収となる可能性が高くなるため、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用し生育量を確保します。
※補完施用した場合は、穂肥時の追肥量を減肥します。

(2) 順調に生育量を確保している場合

- 有効茎数（560本/m²）を確保したほ場から速やかに作溝・中干しを行い、無効分けつの発生を抑制します。
- 「雪若丸」は幼穂形成期まで葉色を40未満に低下させないように管理することが大切です。水管理や中干しで適正な茎数、葉色となるように生育管理を行いましょう。

茎数と葉色の目安（指標値）

	6月10日	6月20日	6月30日
m ² 当たり茎数 (本/m ²)	240	460	590
1株当たり茎数 (本/株、70株/坪)	12	22	30
葉色 (SPAD)	37	43	43

農作業事故と熱中症に要注意！ こまめな休憩と水分補給。